

こどもたちを応援します

12月1日(金)、大崎小学校の児童、穂園教育長、子ども・子育て会議委員、関係保護者が出席の中、東町長が「こどもまんなか応援サポーター」就任を宣言しました。

これは、こども家庭庁がさまざまな政策を推進していく一つの施策として、こどもたちのために何がもっともよいことなのかを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できる社会を実現するという「こどもまんなか宣言」の趣旨に賛同し、その取組を応援し、自らもアクションに取り組む個人や地方自治体、団体や企業を「こどもまんなか応援サポーター」と位置付けるものです。

大崎町としましては、

- 子ども・子育て施策の推進・充実
- 子ども・若者の社会参画の推進
- 子どもの居場所づくり
- 町民や団体、企業の皆さんと
「こどもまんなか社会」への協働

の4項目を掲げ、実施中の事業の拡充や、新たな「子どもの居場所づくり」や、「子ども・若者の意見を聞き町づくりへ反映させる体制づくり」、「特性や生きづらさのある子どもの早期発見・早期ケアの実現」など、町民、団体、企業の皆さんと協働できればと考えています。

